

わたしたちの人権 164

誰もが人間として生きていくうえで
侵すことのできない当然の権利
これが『人権』です

9月8日、山鹿市鹿本隣保館において山都町PTA連絡協議会人権教育等研修を開催しました。本研修会は、PTA役員及び教職員の人権意識の高揚と、人権をはじめとする社会教育における指導者としての資質向上及び所属毎の連携強化を目的に毎年実施しているものです。

研修会では、熊本県人権教育研究協議会事務局長の吉田氏と解放同盟鹿本支部長の松川氏より「民間開拓団の真相に学ぶ」と題して話をいただきました。
満州に移住し最後は集団自決に追い込まれる事となった来民間開拓団の話に参加者は熱心に聞き入り、人権に関する認識を深めました。



農業収支内訳書の作成方法の悩み、分からないこと解決しませんか？

平成30年分の申告より収支内訳書を作成して来られていない方については、一度受付をお断りし、収支内訳書を作成後、再度受付を行っていただくことになりました。

そこで、収支内訳書の作成方法が分からない方を対象に、農業収支内訳書作成説明会を行います。作成方法がよく分からないなど、毎年お悩みの方はぜひご参加ください！説明会終了後、個別相談も当日の受付順にて行う予定です。（※説明会終了時刻により行えない場合もあります。）どの会場に参加されても大丈夫です。ご都合のつく日にご参加ください。

- 日時・会場 時間は全て午後2時～

開催日	会場
11月8日(木)	清和支所研修センター 大会議室
11月13日(火)	蘇陽支所営農センター
11月15日(木)	矢部保健福祉センター千寿苑 多目的ホール

- 持参いただく必要なもの
 - 筆記用具 電卓 昨年の収支内訳書の控え
 - 帳簿類・領収書・雑収入関係の通知書 など収入・支出に関するもの
- 参加を希望される方は**事前に電話予約**をお願いします。



予約・問合せ 税務住民課 課税係 ☎72-1128

書道

和光教室書道部

自樂平生道

山本 淳子さん(米生) 作

季節のうた

馬見原醉山会

宵闇に稲刈り済みし匂いかな
荒れ果てし田にも草の実草の絮
初物を煮物味噌汁衣かつぎ
やまなみの会「山脈」
誓詞よむ児童の涙原爆忌
球場に歓声満ちて天高し
かなかなと命に限りある如く
締め切りの前に届きし友の短歌書もあわてて机に向う
町に出るバス停に向う足元に猫が供して見送りをする
トンネルを入りたる先に七夕の願いはためき子供に帰る

通潤句会

陽炎を泳いできたる子犬かな
山脈に雲遊ばせて秋の来る
名も知らぬ千草揺れるる景境
清和短歌会
わが留守に訪ひ来し友のなつかしく逢えざりし悔いは目を経て強し
寂寞の人影絶えし里村にポツリ佇む庵の仏
初盆も一周忌をも過ぎ去れば心に宿る生きし日勇姿

菅 清次郎
田中 かつみ
菊池 幸子
今村 芳子
岩村 ヨシ子
橋本 恵子
藤本 千代美
本田 七郎
井上 紀子
渡辺 勝子
工藤美智子
岩永 周子

山都町の人口

(平成30年9月30日現在)

男	7,272人 (△12)
女	7,816人 (△19)
計	15,088人 (△31)
世帯	6,543戸 (△13)

※()は前年比
※最高齢は108歳(女性1人)
※平成30年9月の出生者数 4人
※平成30年9月の死亡者数 27人

編集後記

山都町ではSNSを始めました！広報やまとは伝えきれないリアルタイムの行政・観光情報などを発信していきます！ぜひご登録とフォローをお願いします！(坂本)



山の都地域しごとセンター通信 vol.13

～くまもと暮らしセミナーに山都町が参加！～

9月16日(日)にふるさと回帰支援センター(東京都千代田区)にて開催されたくまもと暮らしセミナーに参加しました。金内有機農業を営みながら音楽家としても町内で活躍中の鳥越靖基さんが先輩移住者の立場から講師として参加され、移住者が感じる山都町の魅力を熱く語られました。

講演後は有機農業に興味を持つ方や、東京から熊本へUターンを検討されている方々から移住に関する相談が寄せられました。

山都町の魅力をより一層広げるために、これからもPR活動を続けていきます。



山都町の魅力を語る鳥越氏



個別相談の様子

山の都地域しごとセンター ☎72-9111